みずほCustomer Desk Report 2019/10/09 号(As of 2019/10/08)

市場営業部 為替営業第二チーム

【昨日の市況概要】

	USD/JPY	EUR/USD	EUR/JPY	公示仲値 GBP/USD	107.40 AUD/USD
TKY 9:00AM	107.26	1.0972	117.68	1.2290	0.6734
SYD-NY High	107.45	1.0996	117.97	1.2301	0.6757
SYD-NY Low	106.80	1.0941	117.14	1.2196	0.6724
NY 5:00 PM	107.10	1.0957	117.35	1.2216	0.6728

NY DOW	26,164.04	▲ 313.98	日本2年債	-0.3200	2.00bp
NASDAQ	7,823.78	▲ 132.52	日本10年債	-0.2100	2.00bp
S&P	2,893.06	▲ 45.73	米国2年債	1.4255	▲4.13bp
日経平均	21,587.78	212.53	米国5年債	1.3558	▲4.07bp
TOPIX	1,586.50	13.75	米国10年債	1.5315	▲3.25bp
ｼｶｺﾞ日経先物	21,355	▲ 155	独10年債	-0.5960	▲2.00bp
ﾛﾝﾄﾞﾝFT	7,143.15	▲ 54.73	英10年債	0.4140	▲3.40bp
DAX	11,970.20	▲ 127.23	豪10年債	0.8800	0.60bp
ハンセン指数	25,893.40	72.37	USDJPY 1M Vol	7.10	0.27%
上海総合	2,913.57	8.38	USDJPY 3M Vol	6.83	0.18%
NY金	1,503.90	▲ 0.50	USDJPY 6M Vol	7.03	0.10%
WTI	52.63	▲ 0.12	USDJPY 1M 25RR	-1.28	Yen Call Over
CRB指数	173.32	0.22	EURJPY 3M Vol	7.10	0.02%
ドルインデックス	99.13	0.17	EURJPY 6M Vol	7.37	▲0.00%

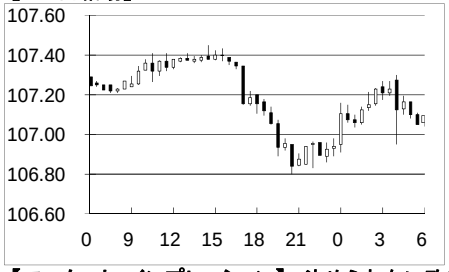
【昨日の指標等】

Date	Time		Event		結果	予想
10月8日	8:50	日	経常収支	8月	¥2,157.7b	¥2,069.5b
	10:45	中	Caixinサービス業/総合PMI	9月	51.3/51.9	52.0/-
	15:00	独	鉱工業生産(前月比/前年比)	8月	0.3%/-4.0%	0.0%/-4.3%
	21:30	米	PPI最終需要(前月比/前年比)	9月	-0.3%/1.4%	0.1%/1.8%
10月9日	3:30	米	パウエルFRB議長「持続的な成長を支えるために適切に行動」			

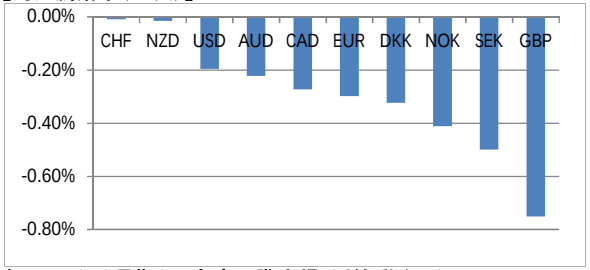
【本日の予定】

Date	Time		Event		予想	前回
10月9日	20:00	米	MBA住宅ローン申請指数	-	-	8.1%
	23:00	米	卸売在庫(前月比)	8月	0.4%	0.4%
	23:30	米	パウエルFRB議長講演			

【ドル円相場】



【対円騰落率(日次)】



東京

ｱｼﾞｱ時間早朝に107.21を付けていたﾄﾞﾙ円は、東京時間107.26ﾚﾍﾞﾙでｽﾀｰﾄし、序盤は底堅く推移。仲値公表後に一時小緩むも、ｱｼﾞｱ株が上昇する中、円売りがやや優勢となり、ﾄﾞﾙ円は一時107.45を付けた。しかし週後半に閣僚級の米中通商協議を控える中で動意に乏しく、107.40ﾚﾍﾞﾙで海外市場へ渡った。(東京15:30)

ロンドン

ﾛﾝﾄﾞﾝ市場のﾄﾞﾙ円は、107.40ﾚﾍﾞﾙでｵｰﾌﾟﾝ。前日に米商務省が新たに一部中国企業をﾌﾞﾗｯｸﾘｽﾄに加えたことについて、中国側から報復を示唆するｺﾒﾝﾄが出たことを受け円買いが進んだ。一時106.80まで売られ、106.85ﾚﾍﾞﾙでNYに渡った。ﾕｰﾛﾄﾞﾙは、1.0982ﾚﾍﾞﾙでｵｰﾌﾟﾝ。朝方発表の独8月鉱工業生産が予想を上回ったことから1.0996まで堅調に推移するも値幅は限られ1.0988ﾚﾍﾞﾙでNYに渡った。ﾎﾟﾝﾄﾞﾙは、1.2300ﾚﾍﾞﾙでｵｰﾌﾟﾝ。ｼﾞｮﾝｿﾝ英首相がﾒﾙｹﾙ独首相と朝方行なった電話会談後、先週EUへ提出した離脱協定案の代替策について双方から合意が難しい旨のｺﾒﾝﾄが出たことを嫌気し、ﾎﾟﾝﾄﾞは1.2206まで下落。少し買い戻され1.2220ﾚﾍﾞﾙでNYに渡った。(ﾛﾝﾄﾞﾝﾄｰﾙﾌﾘｰ 00531 444 179 神田)

ニューヨーク

海外市場のﾄﾞﾙ円は、日経平均株価が上げ幅を拡大する動きを横目に107.44までじりじりと上昇。しかし、米金利低下や前日報道された米政府による中国企業8社をﾌﾞﾗｯｸﾘｽﾄ追加を巡り、中国側が対抗措置を示唆したことが伝わったことから、円買いが強まり、106.80まで下落し、106.85ﾚﾍﾞﾙでNYｵｰﾌﾟﾝ。朝方は米9月PPIが予想を下回ると、106.83まで下落するが、ﾕｰﾛやﾎﾟﾝﾄﾞに対するﾄﾞﾙ買いにｻﾎﾟｰﾄされ、106.97までじりじりと上昇する。その後、ﾛﾝﾄﾞﾝﾌｨｷｼﾝｸﾞにかけてﾄﾞﾙ買いが強まり、107.16まで続伸。午後は米金利の低下幅縮小や、米株の買い戻しを受けて、107.30まで上昇するが、「米政府はｳｲｸﾞﾙ人弾圧に関与した中国当局者へのﾋﾞｻﾞ発行停止」とのﾍｯﾄﾞﾗｲﾝが流れると、一時106.95まで売られる。米株が再び下げ幅を拡大する中、終盤は上値は重く、107.10ﾚﾍﾞﾙでｸﾛｰｽﾞ。一方、海外市場のﾕｰﾛﾄﾞﾙは、ｼﾞｮﾝｿﾝ英首相が独首相との会談で「ﾌﾞﾚｸﾞｼﾞｯﾄ合意は本質的に不可能だ」と述べ、合意無き英離脱への懸念が強まる中、ﾕｰﾛﾎﾟﾝﾄﾞの上昇に連れ高となり、1.0996まで上昇し、1.0988ﾚﾍﾞﾙでNYｵｰﾌﾟﾝ。海外時間の1.10ﾚﾍﾞﾙ乗せ失敗を受けて、朝方はﾕｰﾛの見切り売りが強まり、1.0941まで下落。その後、先述の米中関連のﾍｯﾄﾞﾗｲﾝを背景にﾄﾞﾙ売りが強まったことから1.0963まで上昇するが、上値は重く、結局1.0957ﾚﾍﾞﾙでｸﾛｰｽﾞ。当日は、ﾊﾟｳｴﾙFRB議長が講演で「中期的な準備供給を拡大する措置を近日発表する」述べており、講演内容が明らかになった直後に上下する場面もあったが、ﾄﾞﾙ円やﾕｰﾛﾄﾞﾙの値動きは総じて限定的だった。

【マーケット・インプレッション】 決められない政治にリスクは長期化、有事の際市場はどう動くのか

近頃朝晩は冷え込む日が多く、変わりゆく季節を感じられる時期となっているが、市場関係者が気になるリスクイベントはどれも進捗を感じない。米中貿易戦争、英EU離脱、香港デモといった代表的なイベントは政治が絡んでおり一朝一夕に解決する雰囲気はなし。国家間を跨いだ交渉事で長期化は已む無しと思われ、特に米中間での新貿易ルール策定や英EU離脱時の国境・通商条件に関しては経済的な利害も絡んでくるため、5年10年スパンの話になる可能性も十分。こうなると目先のヘッドラインはノイズに過ぎず、一喜一憂する市場の反応が小さくなるのも当然ではないか。とは言え、米中貿易戦争を契機とした関税の悪影響もあり、欧州中心に世界的に景気減速の兆しが見られるようになってきた。引続きファンダメンタルズが崩れていくようだと、センチメント・実体経済の双方の悪化が意識されて「質への逃避」から円が一段と買われる展開もあろう。ドル円は下落リスクを警戒しておきたいところだが、その円もどうやら人気が落ちている様子。9月にBISが発表した2019年4月の為替取引に関するグローバルベースの調査によれば、取引規模(スポット、為替スワップ、通貨オプションなど含む全体)は3年前の5.1兆ドルから6.6兆ドルに増加、USDのシェアは88.3%と非常に高い水準を維持しているものの、JPYは21.6%から16.8%と約▲5%ptも低下している。残るリスクオフ通貨のCHFは5.0%(前回4.8%)と変わっていないため、JPYの不人気ぶりが際立つというもの。代わりに増加したのは対エマージング通貨で、21.0%から24.5%までシェアを上げている。この4月は米国の対中関税第4段発表前だったということを勘案しても、JPYのシェア低下という本レポートは、最近のドル円の値幅の狭さを踏まえれば納得感もあろう。秋の夜長に一抹の寂しさを覚えつつも、決められない政治イベントの急展開に備えたヘッジオペレーションの整理は怠らないようにしたい。(岡本)

	竹内	加藤	関	光石	岡本	上野	原田	玉井	森谷	ブル	ベア
Today	ベア	ブル	ベア	ブル	ベア	ブル	ブル	ベア	ベア	4	5
Week	ベア	ベア	ベア	ブル	ブル	ブル	ブル	ベア	ベア	4	5

当資料は情報提供のみを目的として作成したものであり、特定の取引の勧誘を目的としたものではありません。当資料は信頼できると判断した情報に基づいて作成されていますが、その正確性、確実性を保証するものではありません。ここに記載された内容は事前連絡なしに変更されることもあります。投資に関する最終決定は、お客様ご自身の判断でなさるようにお願い申し上げます。また、当資料の著作権はみずほ銀行に属し、その目的を問わず無断で引用または複製することを禁じます。なお、当行は本情報を無償でのみ提供しております。当行からの無償の情報提供を望まれない場合、配信停止を希望する旨をお申し出ください。

担当:岡本・玉井 TEL:03-3242-7070 FAX:03-3211-5825 LDN 00531-444-179 NY 00531-113-682